



元町だより

令和8年度
7月号

楽しいことがいっぱい！

文京区立認定こども園元町幼稚園
園長 前田 宏子

今年は台風が思ったよりも早く来たように思います。「あ～もう夏の暑さになってくるのかな」と思っていたら、文字通りの梅雨がやって来ました。蒸し暑さはあるけれど、肌寒さを感じる気温だったり大雨も降りましたが、しとしとと降る雨も多かったように思います。こんなに梅雨らしい天気は久しぶりです。暑さが続くのも大変でしたが、雨降りが多いのも大変ですね。登園時に晴れている日は自転車の方も多いですが、雨の日はレインコートを着て、子どもたちが自分で傘をさして歩いてくる姿に「頑張ってきたね！」と言いたくなります。雨の少ない年は傘をさすことも少ないので、傘のさし方に戸惑う子どもたちもいましたが、今年は何度も傘をさすことができ、さし方も上手になってきました。傘のさし方の練習を晴れた日にすることはいいですからね。雨が降るからできることです。そんな中、先週プール開きを行いました。あいにくの天気でしたのでプールに入ることはできませんでしたが、プールの約束を確認したり、プールの体操をしたり、晴れた日にプールに入ることを想像しながら皆で行いました。プール開きをすると、そろそろ梅雨明けが待ち遠しくなります。

先日は、元町幼稚園で2年目の幼稚園学校運営連絡協議会を元町ウェルネスパーク多目的室で行いました。運営連絡協議会は地域の方にご参加いただき、幼稚園の教育活動の改善・充実を図るためにご意見やご要望を伺う会です。今年度もたくさんの地域の方や本園PTA しらうめ会の会長さんもお参加いただいております。今月号の園だよりに協議委員のご紹介や話し合われた内容を記載しておりますのでご覧ください。この会のたびに思うのですが、本園は地域の方に支えられていることを実感します。会の中で、今の保育の様子を写真でお伝えしました。その姿を見て、「ずいぶんとなじんできましたね」と言われました。昨年の何をやっても初めての時をご覧になっている協議委員の方だからこそその感想だと思います。幼稚園を取り巻く方々に見守られていることは心強いことです。

先月から今月にかけてあった地域のお祭りでは、たくさんの元町幼稚園の子どもたちに会いました。皆、楽しそうに食べたり、遊んだりしていました。その楽しいことをしてくださっているのは地域の方々です。子どもたちが予想以上の参加があり、うれしい悲鳴だったようです。また、同じ敷地内にある東京ユナイテッドFCの方には子どもたち向けにサッカーの楽しさを教えていただいています。「子どもたちのため」とたくさんの大人が準備をしてくださっています。子どものときの楽しかった思い出は大人になっても心の中に残っています。たくさんの大人に支えられてその楽しさがあったのだと気付いたのは自分が大人になってからでした。今、元町幼稚園の子どもたちはたくさんの方に支えられ楽しいことを経験しています。このような機会を大切にしていきたいと思います。

最後になりましたが、1学期間、保護者や地域の皆様には本園の教育活動にご理解ご協力をいただきありがとうございました。この夏はぜひ、地域のイベントに参加しましょう！

地域の皆様、夏季休業中も本園の子どもたちをよろしくお願いたします！

7月の指導の重点

1歳児(ひよこ組)

幼稚園での生活にも慣れ、近くにいる友達と同じ動きをしたり、単語を発したりする姿が見られるようになってきました。好きな遊びでは、お気に入りの遊具で遊んだり、親しみのある音楽で体操したり、身体を動かして遊ぶことを繰り返し楽しんでいます。

初めての水遊びでは、教師と一緒に楽しみながら、水の心地よさを感じられるようにしていきます。また、寒天や氷などを使った遊びも楽しんでいます。

2歳児(いす組)

園庭だけでなく、ホールや廊下も使って体を動かす遊びを楽しんでいます。教師も一緒になって安全に気をつけながら、体を動かす楽しさを感じられるようにしていきます。また、自分の気持ちを教師に伝える機会も増えてきました。引き続き子どもたちが安心して生活できる環境を整えていきます。

水遊びでは、水に触れる心地よさを感じながら、教師や友達と一緒に活動することを楽しくするようにしていきます。

3歳児(もも組・たんぽぽ組)

好きな遊びでは、ままごとの場で友達と一緒にご飯を食べたり、クレヨンやシール貼りでアイスを作ったりして楽しむ姿が見られます。同じ場にいる友達や気の合う友達と関わろうとする中で、「入れて」「貸して」など簡単なやりとりの言葉を伝えていきます。

今月は、シャボン玉やプールでの水遊びなどこの季節ならではの遊びを十分に楽しみながら、水の心地よさを感じられるようにしていきます。

4歳児(ばら組・ひまわり組)

店ごっこや鬼遊びなどを楽しみの中で、友達と関わって遊ぶことが増えてきました。必要に応じて教師が橋渡しをしたり、場に適した言い方を知らせたりしながら、自分の思いを言葉にして伝えたり、相手の思いに気付いたりすることができるようにしていきます。

プール遊びでは、水の心地よさや開放感を味わいながら、水と親しみ、教師や友達と一緒に入る幼稚園のプールを楽しめるようにしていきます。着替えや準備など自分のことは自分で行き、約束を守りながら安全に楽しめるようにしていきます。

5歳児(ゆい組・すみれ組)

プール遊びでは、約束を守り、安全に取り組みよう指導を積み重ねていきます。水の心地よさを味わう中で自分なりの目当てに向かって挑戦し、できるようになる嬉しさを感じながら、一人一人の自信につながるように援助していきます。また、木工遊びやシャボン玉作りなどの遊びを通して、自分なりに試したり、工夫したり、感じたことや気付いたことを友達と伝え合ったりして、継続して楽しめるようにしていきます。

七夕飾り作りでは、様々な飾りに込められた意味を知り興味をもったり、丁寧に作り飾り付ける楽しさを感じたりすることができるようにしていきます。

1学期末には友達と協力して大掃除を行い、自分たちの保育室や身の回りがきれいになった心地よさを味わいながら、夏休みを迎えられるようにしていきます。